

重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: ボトムプラウ		現地の通称: 洋犁、ブラオ、筋切型プラウ	
資料種別: ☒ 製品-実物 ☐ 製品-レプリカ ☐ 製品-模型 ☐ 製品図面 ☐ 写真等 ☐ 図書掲載 ☐ その他			
資料種類:☐ 人力用具 ☐ 手押し式 ☒ 耕耘用 ☐ 貯蔵用 ☒ 畜力用機 ☐ 乗用式 ☐ 管理用 ☐ 施設類 ☐ 原動機具 ☒ 牽引式 ☐ 収穫用 ☐ 機素 ☐ トラクタ具 ☐ 調製用 ☐ その他		管理プレートNo. 194 種牛239 台帳No. P-1239	
製作会社-型式: 齊藤農具製作所、		製造市・国名 枝幸郡歌登	
製造年_購入年,標本収集年:			
使用目的・ 使用方法 等	耕耘、特殊型に区分		
利用経過 _収集記 録_意義 等	筋切り用		
仕様書_解 説等	形態：炭素鋼＋木ビーム 筋切り用 刃幅：300mm、	 写真出典	
右に全体図			
外観特色 関連図等			
資料の 所在	種牛舎	場所詳細	2階東室から西室に連続、南側部
資料管理 経過	常松栄教授の収集品、1930-40年頃、多くが満州鉄道総局の委託事業（満州開拓用機種選定、移駐工場選定など）での収集品という。旧農場収穫庫屋根裏に収蔵、昭和43年の解体時に搬出、44年からモデルバーン収蔵		
作業メ モ・記入 者			